

真岡市地域公共交通活性化協議会（栃木県真岡市）



- ・既存コミュニティバス「コットベリー号」の利便性を高めるため、平成31年3月「いちごバス」として、**運行ルートやダイヤの全面的な見直し、車両の大型化や増車などを実施。**
- ・見直しにより**利用者数を大幅に増加し、持続可能な公共交通の充実を実現。**

（取組の概要）

1. 多様な主体の実質的参画

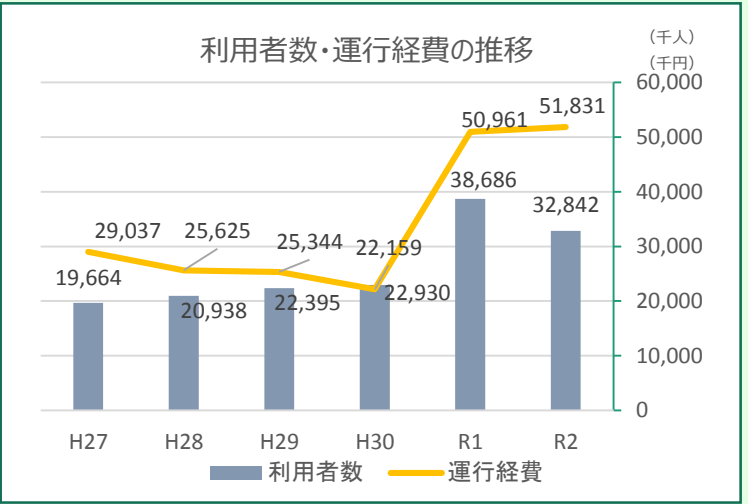
- 大きく広がる市域の各地区からの声や**様々な立場からの意見を幅広く収集・反映**できるよう、自治会連合会や老人クラブ連合会、女性団体連合会、商工会議所及び商工会のほか鉄道会社、公募市民（9名）など**多様な構成員で協議会を構成。**
- また、**協議会における議論に限ることなく、大学との共同研究アンケートの実施や市内各地区での説明会の実施等により、積極的に地域の実情やニーズ把握に努め、公共交通の適切な改善に努めている。**

2. 創意工夫

- 芳賀赤十字病院（真岡市）の移転に併せて、いちごバスの運行エリアを拡大。**運行内容を大きく見直し、**ルートやダイヤ変更のほか車両の大型化や増車を実施し、**利便性を向上。**
- 公共交通の安定運行及び市民の公共交通への意識醸成のため、**公共交通サポーター制度**を導入。個人会員には回数券等を進呈し、法人会員には協賛会員として車体への広告掲載を行う等の特典を付与。
- 子どもにバスの利用方法を学んでもらい**公共交通への興味関心を高める**ため、夏休み期間を利用した**「無料乗車キャンペーン」**の実施や、いちごバスの車両を活用した**「学校モビリティ・マネジメント（バスの乗り方教室）」**を市内小学校で開催。

3. 自立性・継続性

- 既存の公共交通を維持するとともに、中心市街地と周辺地域をつなぐ移動手段の確保や、周辺自治体と連携した広域的な公共交通ネットワークを構築することを軸に、持続可能な交通サービスの提供を目的として、令和3年3月に地域公共交通計画を策定。



学校MM（バスの乗り方教室）



無料乗車キャンペーン

公共交通サポーター制度とは？

地域公共交通の安定運行や、市民の公共交通への意識を醸成するためにサポーターを募集しています。

募集要項

- ① 個人会員：100名以上を募集します。個人会員は、バス回数券を進呈します。
- ② 法人会員：10名以上を募集します。法人会員は、バス回数券を進呈し、バス車体への広告掲載を行います。

特典

- ① 個人会員：バス回数券を進呈します。
- ② 法人会員：バス回数券を進呈し、バス車体への広告掲載を行います。

お問い合わせ先

公共交通サポーター制度